

## 全校朝礼

- ・ 皆さん、おはようございます。まずは、表彰の紹介をします。令和2年度『明るい選挙啓発ポスター』作品募集において、2年生の角田莉央(かくだ りお)さんの作品が、『全国優秀作品』に選ばれました。
- ・ この賞は、『文部科学・総務大臣賞』に次ぐ『会長賞』であり全国で7名、大阪府では角田さん1名の受賞でありました。運動部でいうと全国大会での入賞にあたる賞です。表彰状と作品は、玄関のショーケースに入れてありますので、ぜひ観てください。
- ・ 大阪府では、全国審査に3作品が選ばれており、1名は角田さんでしたが、もう1名も本校3年生の益田勇助(ますだ ゆうすけ)くんの作品でした。大阪府で選ばれた3作品のうち2作品が、北稜中学校の生徒の作品であったことをたいへん嬉しく思っています。
- ・ さて、先週の『土曜授業』の午後に『大阪市スマホサミット』が開催され、大阪市立中学校130校の代表として8校の生徒会代表が参加しました(その様子は、1/24 読売朝刊に記事が載っていました)。
- ・ 今回は、コロナの影響でリモートでの開催で人数制限もありました。本校からは、生徒会副会長の三田君と書記の星山君が参加してくれました。その様子はホームページにも掲載をしています。
- ・ 「スマートフォンは、今の時代に必要なもの」という基本的な考えのもと、今の中学生のネット利用の問題点や「利用の仕方」などについて本音で議論が交わされました。
- ・ 中学生の議論をコーディネートしてくれたのは兵庫県立大学の竹内先生でしたが、まずは様々なアンケートの結果が示されました。
- ・ いくつか紹介すると、「ネットの利用時間が長ければ長いほど、学力にあまり良い影響を与えていない」ということでした(全国学力テストの結果より)が、
- ・ 「だからと言って、まったく利用しないという生徒の学力が高いというわけでもない」とのことでした(ちなみにアンケート結果では、ネット利用時間が1日1時間以内の生徒が一番学力テストの得点が高かったようです)。
- ・ ルールについては、「大人が決めたルールよりも、生徒会や友だちで話し合っただけで決めたルールの方が守れる」という結果もアンケートから分かるとのことでした。
- ・ そのことを受けて議論の中で、北稜中の生徒会から「自分たちの学校では、保健委員会が全生徒に対して『ノーメディアデー』の取組について呼びかけている」ことを紹介し、
- ・ あわせて、「ポスターや新聞などを活用して、自分たちで発信していくことが必要だ」といった内容の発言をしたところ
- ・ 大学の竹内先生から「君、ええこと言うな！すばらしい！」と絶賛され、「まずは北稜中が大阪市全中学校に配付する新聞の第1号を担当してほしい」と依頼されました。
- ・ これはたいへんプレッシャーのかかることですが、光栄なことでもあります。北稜中が大阪市全中学校に少しでも参考になるような取組などを発信できたらと思っていますが、これには生徒の皆さんの協力が欠かせませんのでよろしくお願いします。
- ・ 今日、選挙啓発ポスターで『全国優秀作品』に選ばれた紹介や、『大阪市スマホサミット』における活躍の様子を皆さんにお話できたことをたいへん嬉しく、また、誇りに思います。
- ・ 君たちは、様々な場面で自分自身の『強み』を活かして本当に良く頑張ってくれていると実感しています。北稜中学校の生徒としての『自覚』と『誇り』をもってこれからも努力してくれることを期待します。以上で、私からの話は終わります。